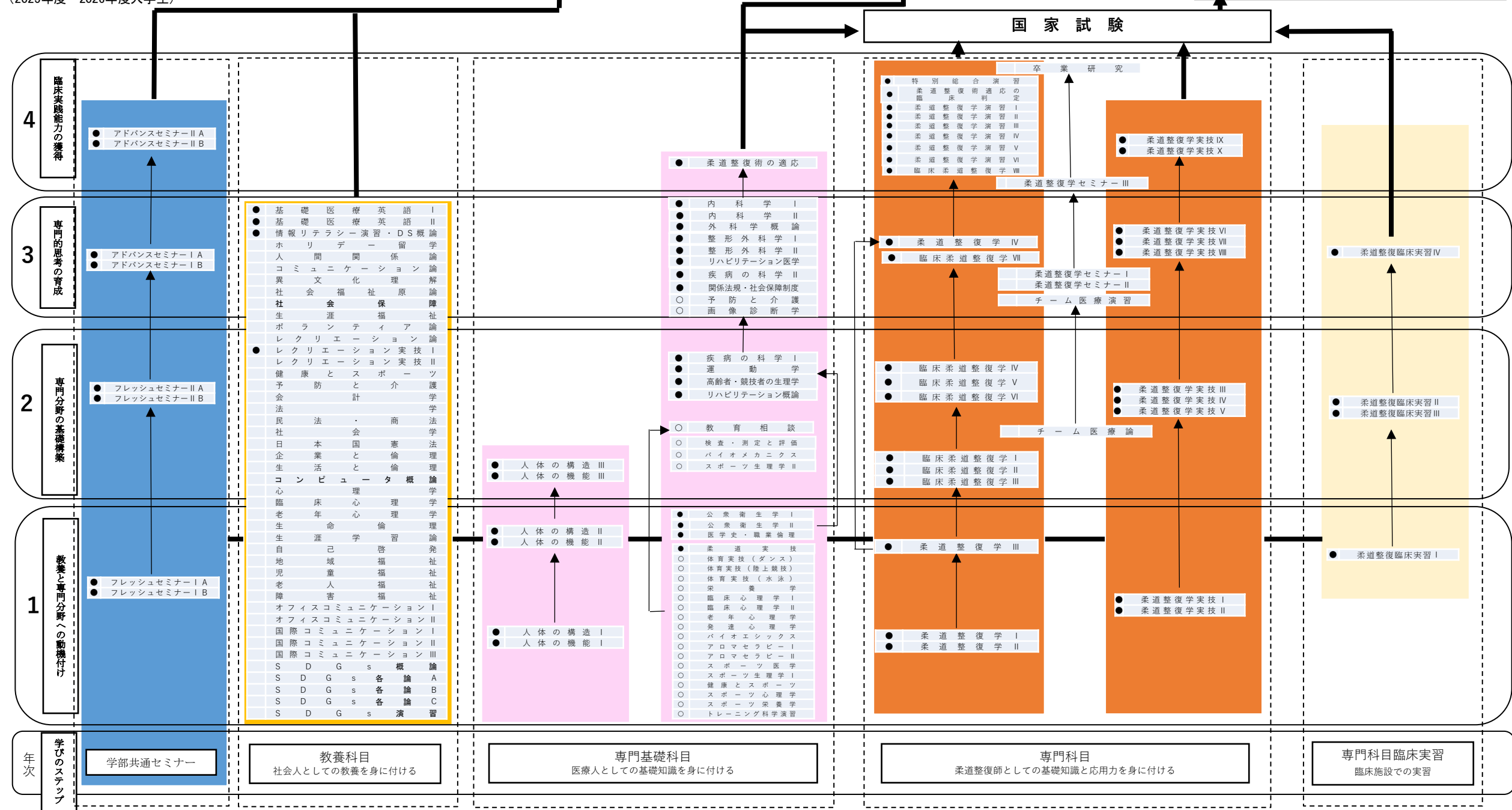




健康医療スポーツ学部柔道整復学科 ディプロマポリシー(2025年度～2026年度入学生)

1. 知識・理解

- ① 社会人としての幅広い教養を修得し、国際的な視野を持ちコミュニケーション能力を養っている。
- ② 人体の構造や機能、病態、疾病、治療にかかわる基礎知識を習得している。
- ③ 専門領域の理論的な実際の問題解決や実践的スキルを習得している。
- ④ 専門領域に関する体系的な知識と技能、および適切な態度を十分修得している。
- ⑤ 医療・保健・福祉に関する健康支援や社会保障制度について、基礎的な知識をしっかりと習得している。
- ⑥ 専門領域の探求のために研究方法や適応範囲を把握し、計画を策定する能力・研究を実施し結果や過程を評価し、目的達成の判断能力を持っている。

2. 当該分野固有の能力

- ① 対象の人権を尊重した上で注意深く観察し適切な施術の実践ができる。
- ② 科学的根拠に基づき、適切な施術方法立案し、その成果を正しく評価できる。
- ③ 地域、病院、施設等のさまざまな場所において、医療分野の様々な課題を発見し、それらの課題に対して適切な解決策を見出す能力を備えている。

3. 汎用的能力

- ① 自ら課題を見つけ、様々な知識や手段を駆使して解決策を模索し、解決のための具体的な行動計画がとれ、その結果を評価できる。
- ② 社会人としての言葉遣いや相手の立場を考えることができるような、コミュニケーション能力を習得している。
- ③ 学修や社会生活を送るうえでのルールやマナーを守り、規則正しい行動がとれる。

4. 態度・姿勢

- ① 学修や課題に対し、主体的な姿勢、客観的な姿勢、創造的な姿勢で取り組み独自の成果を生み出す力を備えている。
- ② 医療専門職としての責任感と使命感をもち、専門領域を探究し続け、自己研鑽を怠らない姿勢を備えている。
- ③ 生涯を通じて学び続け、知識や能力を向上させる意欲を備えている。

